決算説明資料

2027年3月期 第2四半期（中間期）

Listed Company 4241

2026年11月
株式会社アテクト

2027年3月期 第2四半期（中間期）
業績総括

全社連結業績

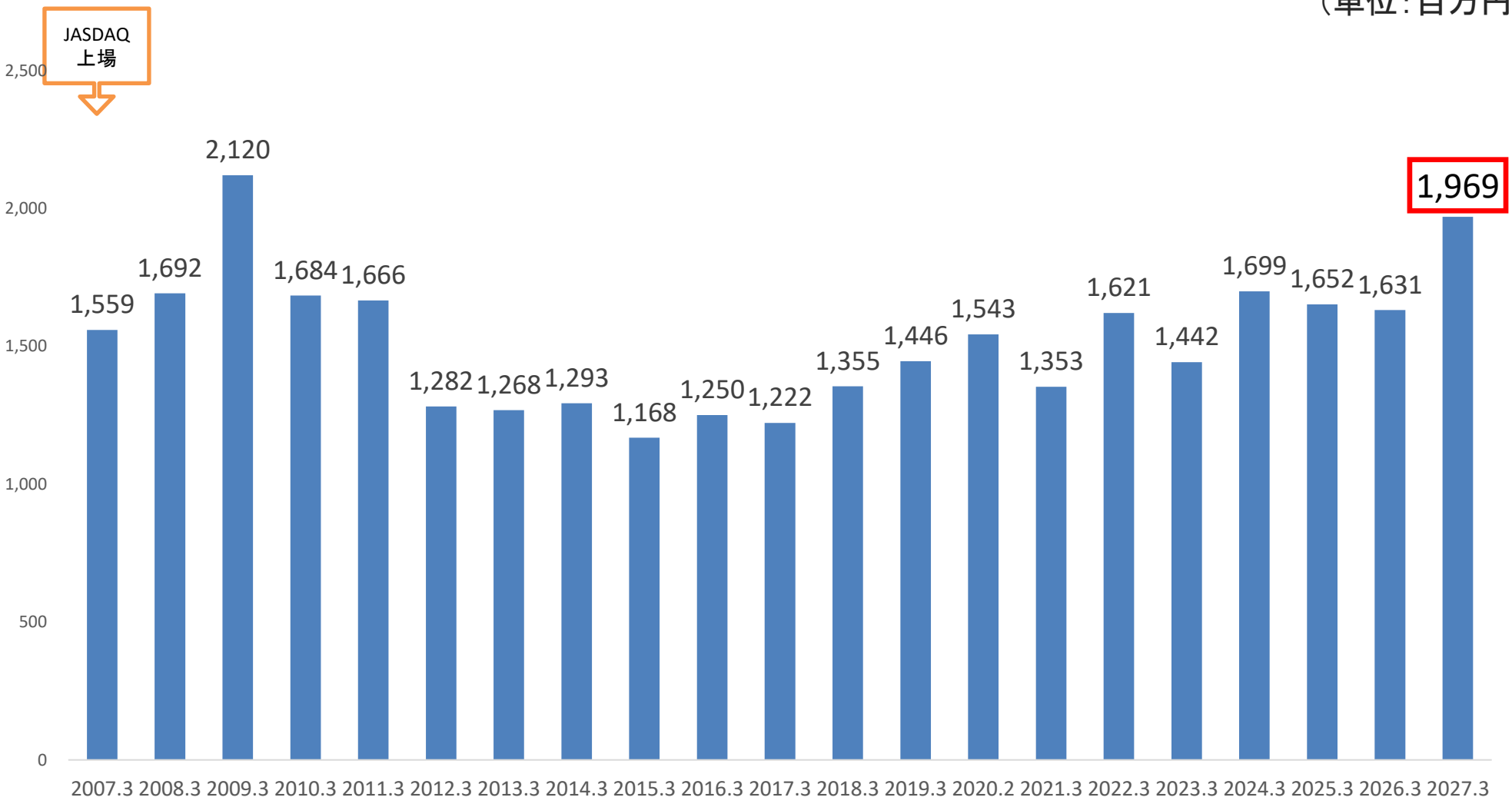
（単位：百万円）

	2026年3月期 第2四半期	2027年3月期 第2四半期	増減率
売上高	1,631	1,969	20.7%
売上総利益	668	823	23.3%
	40.9%	41.8%	
営業利益	97	193	97.5%
	6.0%	9.8%	
経常利益	103	186	80.6%
中間純利益	82	118	43.3%

●３事業ともに大幅な増収となった
●大幅な増収に加え、継続的な製品販売価格の適正化や原材料価格の低減、各事業における生産性改善活動等により大幅な増益となり中間期での営業利益及び経常利益は過去最高となった

中間期売上高推移

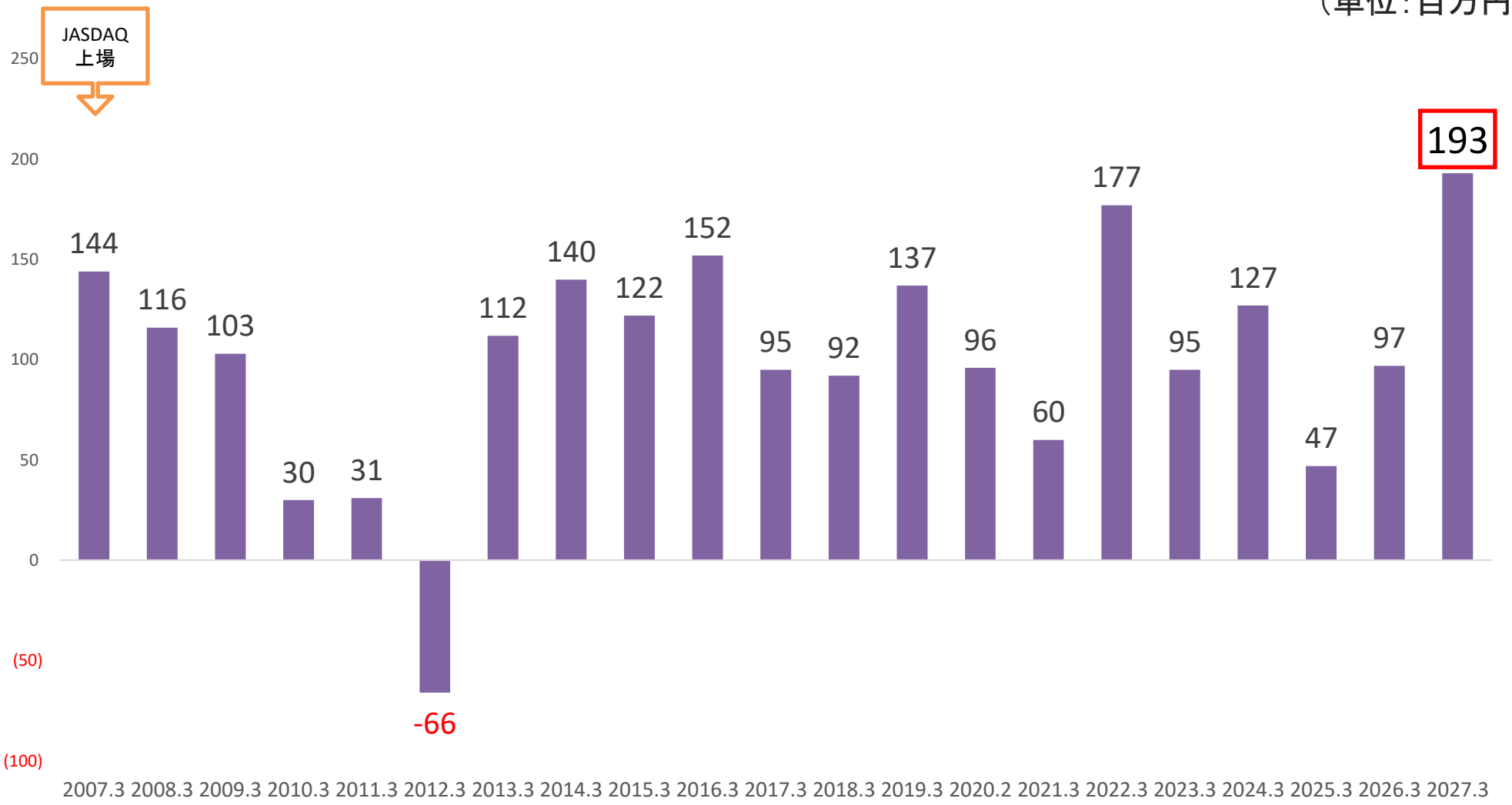
（単位：百万円）



上場後の中間期売上高としては2009年3月期に次ぐ2番目となった

中間期営業利益推移

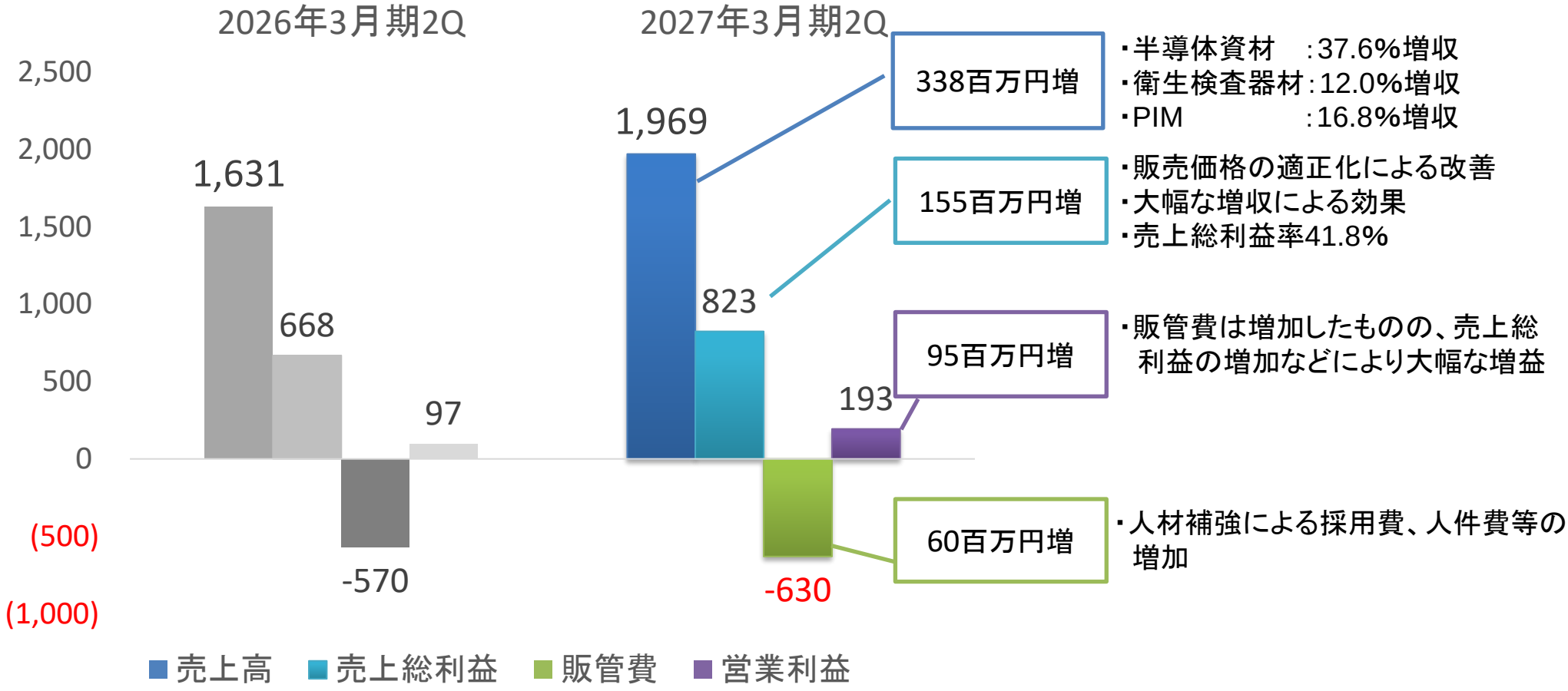
（単位：百万円）



中間期営業利益は上場以来最高値となった

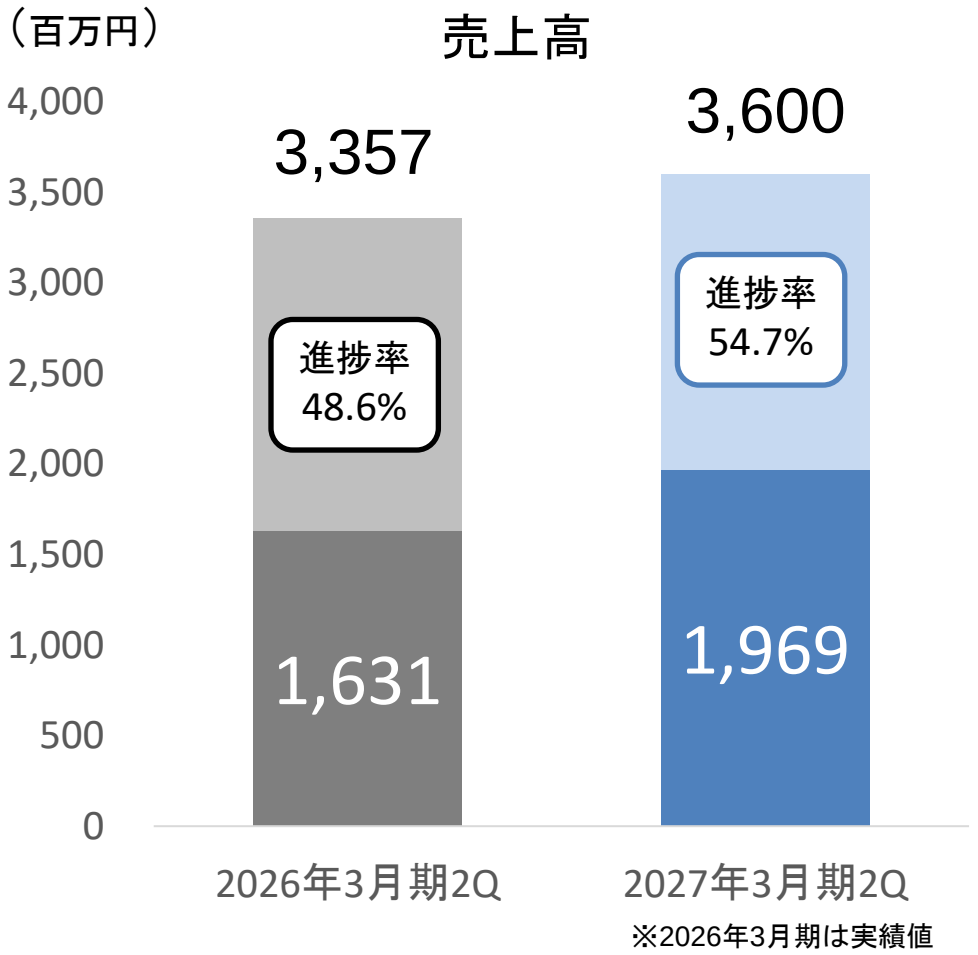
2027年3月期2Q収益サマリー

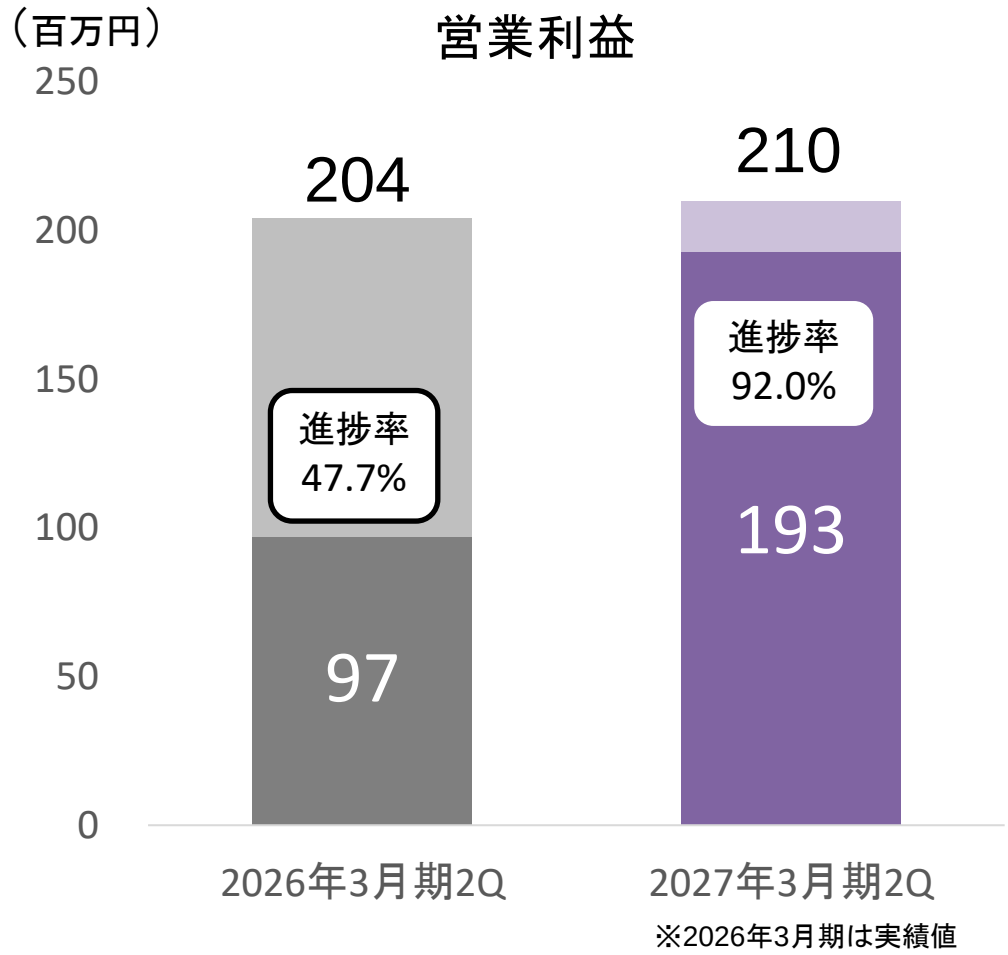
（単位：百万円）



●全ての事業で大幅な増収・増益
●販管費率の減少により営業利益率は9.8%となった

今期計画に対する進捗



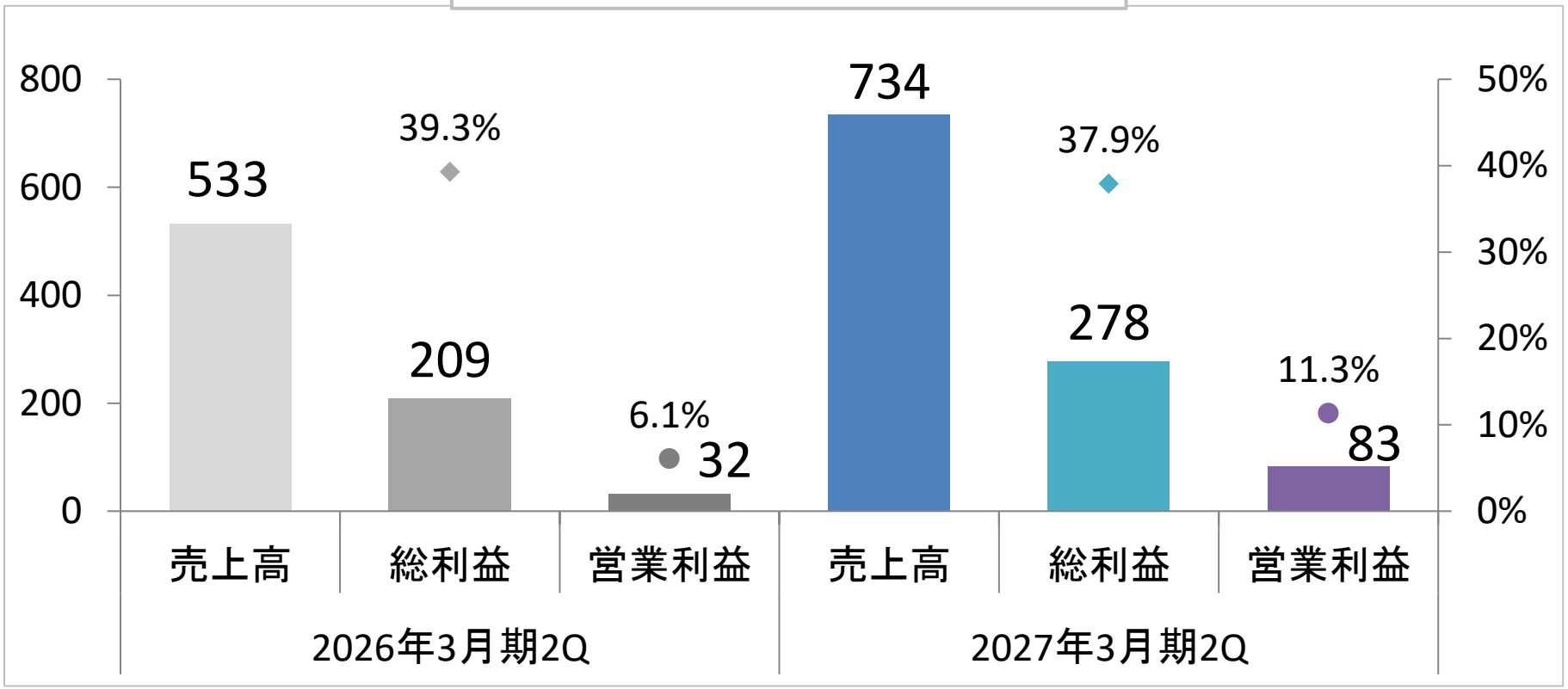


半導体資材事業および衛生検査器材事業においては、中東情勢の影響による先買い需要の可能性もあり、今後の動向については引続き精査が必要

1. 半導体資材事業

（単位：百万円）

37.6%増収・157.1%増益



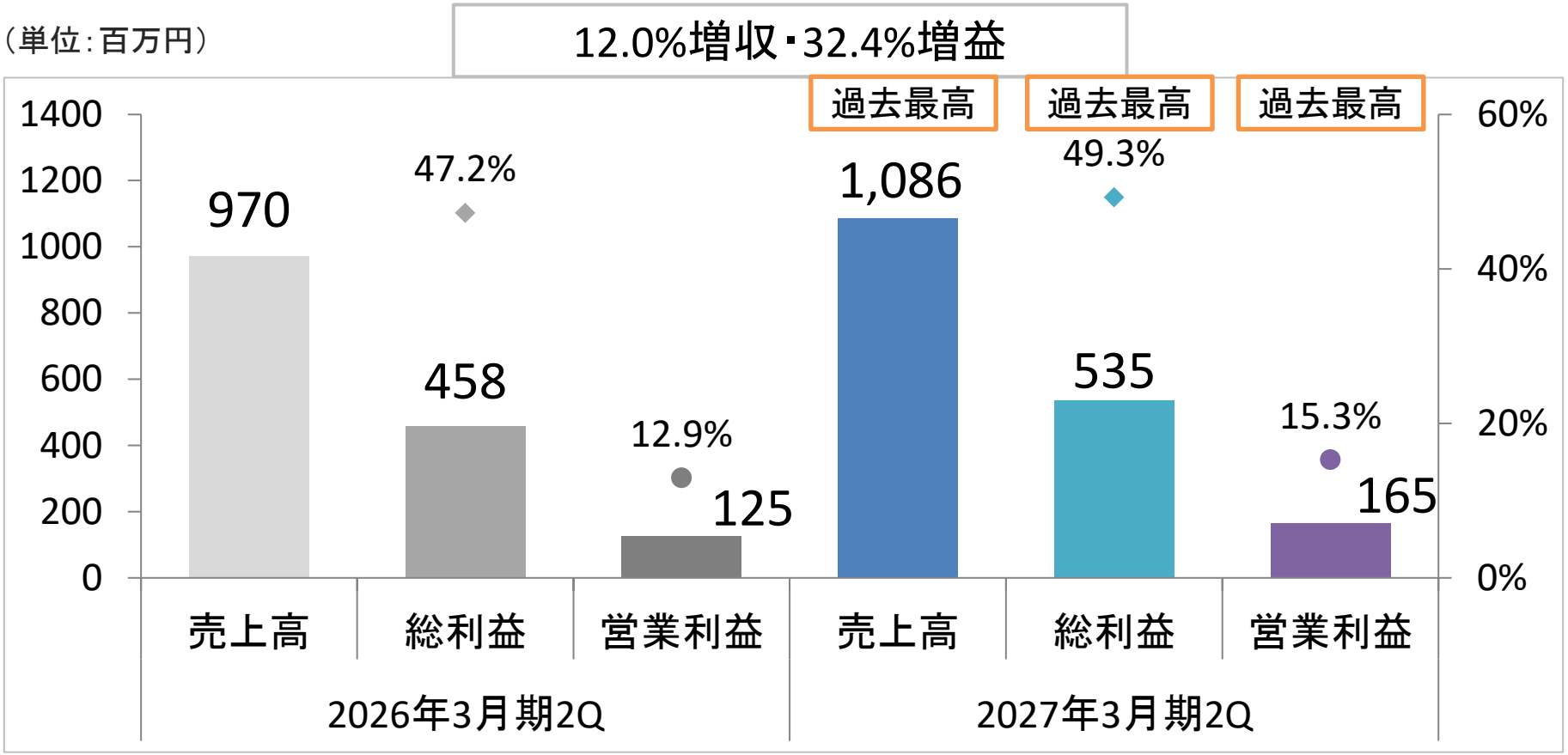
●売上高は2022年3月期以来の7億円超となった
●市場の活況に加え、エネルギー問題や天候不良等を見越しての先買い需要の影響も考えられるため引続き市場動向を精査

半導体資材出荷数量推移



●２四半期連続で20,000千mを超えるのは2022年3月期以来
●下半期以降は市場が一定水準に落ち着くとの見方があり、急な市場動向の変動に備える

2. 衛生検査器材事業



●売上高利益ともに中間期としては上場以来過去最高を更新
●販売価格の適正化、原材料価格の継続的な価格交渉により増収増益
●中東情勢の影響による先買い需要の可能性もあり、動向について引続き精査が必要

QSTの細胞培養基材技術の事業化に参画



【「CellTune Gel™」評価用サンプルの提供を開始】
アテクトは、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（理事長：小安重夫、以下「QST」）と共同開発を進めているタンパク質ゲル培養基材「CellTune Gel™（セルチューンゲル）」について、2026年11月6日より評価用サンプルの提供を開始いたしました。

「CellTune Gel™」は、QST 高崎量子技術基盤研究所先端機能材料研究部の大山智子プロジェクトリーダーらが開発した独自の放射線加工技術を用いた細胞培養基材です。細胞が接する環境の成分・硬さ・形状を自在に設計できることを特徴としており、細胞（Cell）に合わせて培養環境を調律（Tune）し、細胞の機能や状態を適切に引き出すことを目指してCellTune Gel™と名付けました。

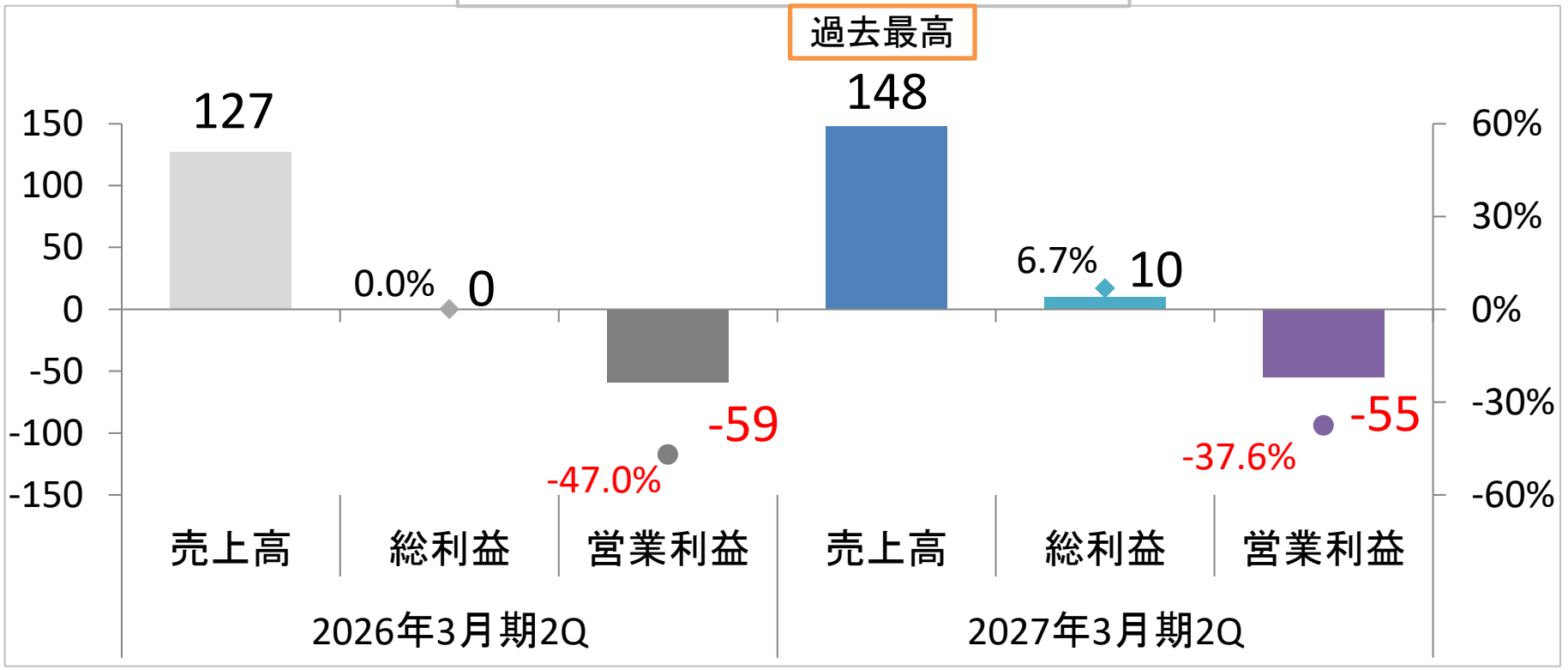
アテクトは、今後もQSTとの連携のもと、CellTune Gel™の実用化と普及を推進し、創薬研究、化粧品開発、再生医療研究および動物実験代替法研究など、ライフサイエンス分野の発展に貢献してまいります。

【CellTune Gel™ウェブサイト開設】
URL：https://www.atect.co.jp/celltune-gel/

3. PIM事業

（単位：百万円）

16.8%増収・4百万円増益



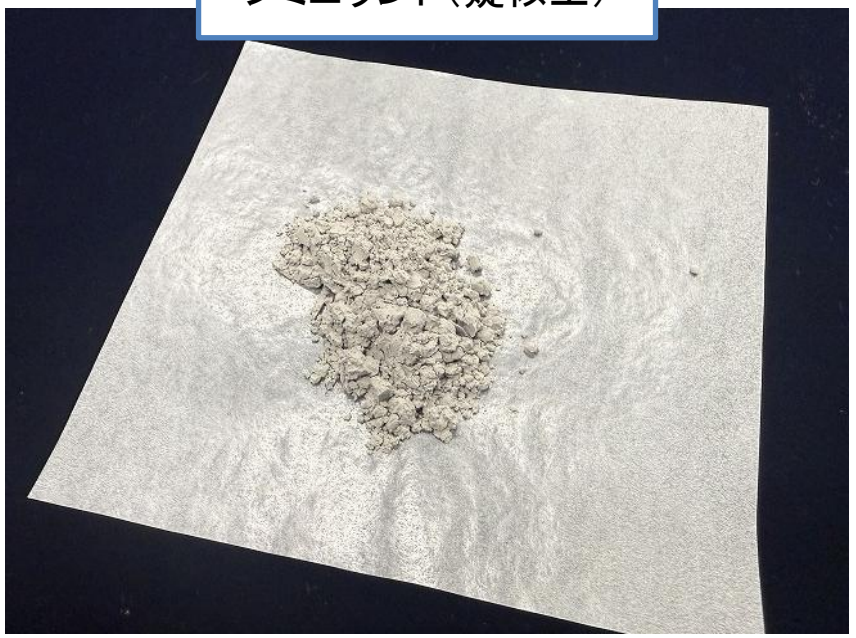
●自動車用ターボ部品の量産出荷が安定してきたことに加え、半導体製造装置およびデータセンター設備向け高機能部品の受注が堅調に推移

●利益確保のため生産性の向上及び品質安定化のための活動を継続

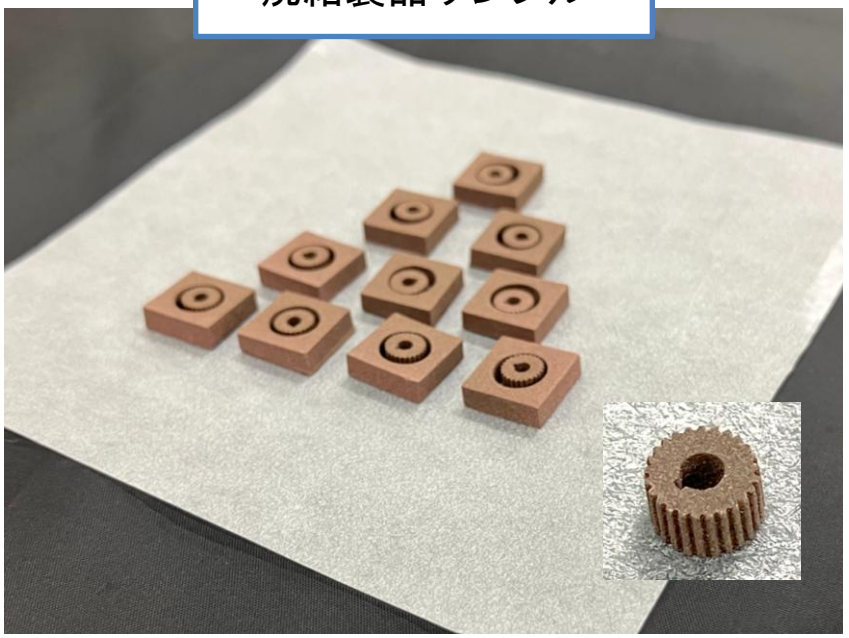
JAXA 宇宙探査イノベーションハブ 第13回研究進捗中

当社は、JAXAが運営する「JAXA宇宙探査イノベーションハブ 第13回研究提案募集」において、研究提案が採択され、月レゴリス疑似土（シミュラント）を使用したセラミックス焼結製品の作成検証に取組んでおります（2026年2月13日ニュースリリース）

シミュラント（疑似土）



焼結製品サンプル



月レゴリス疑似土（シミュラント）を使用したセラミック焼結品のサンプルを作成・評価中！

免責事項

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいりますが、当資料記載の業績見通しのみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、転送等をおこなわれないようにお願いいたします。

本資料に関するお問い合わせ

株式会社アテクト 事業管理部 IR担当
TEL：0748-20-3400
E-mail：ir@atect.co.jp